

新潟大学 災害・復興科学研究所「耐震構造研究」担当教員公募要項

1. 所属 新潟大学災害・復興科学研究所 地域安全科学部門 生活・産業基盤分野
2. 職種・人員 特任助教 1名
3. 採用予定日 2012年1月1日以降のなるべく早い時期
4. 任期 2014年3月31日まで、評価により再任可〔1回〕
5. 給与 本学規定による。
6. 職務内容・条件
 - (1) 災害・復興科学研究所において、「安全な生活基盤の構築と地域産業基盤防災力の強化プロジェクト（2011年4月1日～2016年3月31日）」に取り組むこと。
 - (2) 特に、建築構造物あるいは土木構造物を対象にして、地震被害や耐震構造に関わる研究を推進すること。
7. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有すること。なお、着任時までに取得見込みの者を含む。
 - (2) 建築あるいは土木構造学に関する研究実績を有すること。
8. 応募書類（各1部）
 - (1) 履歴書（様式自由。大学入学以降の学歴、職歴、学位、資格、賞罰などを記入のうえ顔写真を添付し署名捺印すること）。
 - (2) 研究業績書（学位論文、レフリー付き原著論文、国際会議発表、著書、総説などに区分して、著者名、論文名、雑誌名、巻（号）、最初と最後のページ、発表年（西暦）の順に記載のこと。SCI雑誌にはマーク（*）を付けること）。
 - (3) 原著論文の別刷あるいはコピー（3報程度）。
 - (4) 研究概要と抱負（これまでの研究概要と採用された場合の研究、教育、社会貢献に関する抱負について2000字以内で記述すること）。
 - (5) 科学研究費補助金（代表・分担を明記）を含む外部資金獲得状況、受賞、社会的活動についてまとめたもの。
 - (6) 特許・実用新案等を記したリスト（公開中の発明も含む）。
 - (7) 大学等に在籍の方は教育業績（修士課程、博士課程への学生の受け入れ状況など）。
 - (8) 照会先（応募者について問い合わせのできる方2名の氏名、職位、所属、電話番号、E-mailアドレス）。

（注）応募書類の形式は自由です。なお、応募書類等は返却しません。選考後、当方で責任をもって廃棄します。
9. 応募の締切 2011年11月7日（金）必着
10. 選考方法 応募書類により選考する。選考の過程で面接を行う事がある（旅費は支給しない）。
11. その他 新潟大学では、男女共同参画推進室（<http://www.niigata-u.ac.jp/joseishien/>）を設置し、男女共同参画の視点に立った教育・研究・就業環境の整備を推進しており、教員公募においても女性の積極的な応募を歓迎します。
12. 提出書類の送付及び問い合わせ先
 - (1) 送付先 〒950-2181 新潟市西区五十嵐二の町 8050 番地
新潟大学 研究支援部 研究企画推進課
（封筒の表に「耐震構造担当教員応募書類在中」と朱書きし、書留郵便で送付のこと。）
 - (2) 研究内容の問い合わせ先 〒950-2181 新潟市西区五十嵐二の町 8050 番地
新潟大学工学部建設学科 教授 加藤大介
電話 025-262-7205 E-mail dkato@eng.niigata-u.ac.jp

※新潟大学工学部建設学科、新潟大学大学院自然科学研究科、新潟大学災害・復興科学研究所に関する情報は以下のホームページを参照のこと。

建設学科のホームページ <http://www.eng.niigata-u.ac.jp/~kensetsu/>

大学院自然科学研究科のホームページ <http://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/index.html>

新潟大学災害・復興科学研究所のホームページ <http://www.nhdr.niigata-u.ac.jp/>